

アーティスト

長尾 崇人 *Takahito Nagao* (ピアノ)



東京都世田谷区出身。東京都立千歳丘高等学校卒業。17歳よりピアノを始め、昭和音楽大学ピアノ音楽コースに入学。2年次からは転科試験に合格しピアノ演奏家コースで研鑽を積んだ。国際音楽祭 NIPPONにてピーター・ウィスペルウェイ氏の室内楽マスタークラスを修了しディプロマを取得。第8回セシリア国際音楽コンクール入賞。2014年2月にはイタリアにてルイジ・タンガネッリ、フランチェスコ・ブツカレッラの両氏の指導を受け現地のコンサートに出演。2014年4月より、アーティスト・イン・レジデンス事業で北海道十勝の中札内農村休暇村フェリエンドルフに移住し、ソロや室内楽、歌曲、合唱等で多くのコンサートに出演し好評を博した。2015年からはレジデンス・アーティストとしてとかちプラザに勤務し、年間100回を超える演奏活動を行う。同年からおびしん音楽教室の講師として帯広を中心に、音更町、士幌町、清水町、新得町、豊頃町、本別町、足寄町などで管内の高齢者向けにコンサートを行った。演奏活動だけでなく2017年より十勝の音楽文化のより一層の発展を願い、レインボーホールで毎月行うワンコインコンサートを企画し運営に携わるなど精力的にクラシック音楽の普及活動を行う。これまでにピアノを三谷温、島田彩乃、林田枝実、本尾かおるに師事。とかちっこストリングオーケストラ講師。敬愛するピアニストはエフゲニー・ボジャノフ。

三谷 温 *On Mitani* (ピアノ)

1959年東京生まれ。桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」、同高等学校音楽科を経て桐朋学園大学卒業。卒業後、園田高弘氏の下で研鑽を積む。'03文化庁より初代「文化交流使」に任命された。ザグレブフィルハーモニー管弦楽団の来日公演（ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第5番）、ロシア・サンクトペテルブルグ建都300年記念演奏会（ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第2番）、ルーマニア国立オーケストラ定期演奏会（ブラームス/ピアノ協奏曲第2番）等のソリストをつとめる他、ザルツブルクにおける50回を超える“On Mitani Zyklus”（ソロ・室内楽・協奏曲のコンサートシリーズ）、70回に及ぶ福島県を中心とした復興支援コンサートをはじめ世界各国で演奏活動を行う。また、ヤマハ銀座店におけるコンサート等数多くのコンサートをプロデュース、加えて多彩な音楽普及活動も展開している。モスクワ・カバレフスキー国際コンクール、ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール他国内外のコンクールの審査員をつとめる。現在、昭和音楽大学教授、演奏表現学会理事、(社)アーツブレッド代表理事、アーツ室内オーケストラ音楽監督。ホームページ mit-on.com



●1/f ゆらぎコンサート 次回以降の開催予定●

- ★2017年9月29日(金) 10:15 開演予定 『わくわく親子コンサート』
- ★2017年12月1日(金) 19:00 開演予定 『橋本麗美フルートリサイタル』
- ★2018年1月13日(土) 14:00 開演予定 『和光憂人&長尾崇人リサイタルIV』
- ★2018年2月12日(月) 14:00 開演予定 『フレッシュコンサートシリーズ』

『1/f ゆらぎコンサート』について

とかちプラザ・レインボーホールを拠点として定期的に開催することにより、十勝に住むあらゆる人達が音楽に積極的に関わり、親しみ、理解するための環境醸成を目的としたコンサートです。